

特別企画：2011年度の九州・沖縄地区外食産業売上高ランキング

赤字 50 社中 12 社に倍増、外食に集中

～ 九州新幹線効果で売り上げ増加も利益は苦戦 ～

はじめに

大手外食各社の「値下げ」や「苦戦」が新聞紙上で報じられている。定番メニューの値下げや低価格業態への転換などに踏み切ったものの、節約志向で市場が拡大する弁当や総菜などの「中食」業界や、弁当販売などを強化するコンビニエンスストア（CVS）などに客足を奪われたうえ、原発問題などからコメや野菜など原材料費が高騰。収益が悪化し、出店戦略を見直す企業も出てきた。

帝国データバンク福岡支店では、企業情報データベース「COSMOS2」（143 万社収録）から、九州・沖縄地区に本店を置き、外食事業を主業とする企業を抽出し、売上高上位 50 社の合計売上高の推移、利益動向などを調査・分析した。本調査は 2011 年 12 月に続いて 12 回目。

なお、本調査でいう「外食」には、レストランなど飲食店での飲食事業をはじめ、持ち帰り弁当や宅配サービスなど料理品小売業に分類される中食事業、病院・学校などにおける給食事業も含めて集計した。

（売上高には推定を含む）

調査結果（要旨）

1. 売上高上位 50 社の合計売上高は、前年度比 5.8%増の 4297 億 800 万円。50 社中 29 社が増収を確保、売上高を押し上げた。
2. 赤字企業は前年度比 2 倍の 12 社で、飲食事業に集中。売り上げが好調な中食事業も、12 社中 6 社が減益に。
3. 売上高ランキングトップは 9 年連続で（株）プレナス（福岡市）。
4. 売上高伸び率ランキングは（株）プレナス・エムケイ（福岡市）がトップ。

1. 売上高上位50社の動向分析 ～合計売上高は増加、赤字企業は飲食事業に集中～

(1) 売上高の推移

売上高上位50社の合計売上高は、前年度の上位50社の合計売上高（4060億8200万円）に比べて5.8%増の4297億800万円となった。上位企業の業績判明で売上高が上積みされたほか、全体の約6割の50社中29社（構成比58%）が増収を確保した。

事業形態別にみると、飲食事業は36社中19社（構成比52.8%）が増収。2011年3月に発生した東日本大震災の影響で、東北・関東地区の店舗の一時閉店を余儀なくされたほか、その後の宴会自粛や消費低迷などの影響を受けた企業もあったが、九州新幹線鹿児島ルート沿線の駅や市街地、九州外への出店により売り上げを伸ばした企業が目立った。

中食事業も依然として好調だ。節約志向が続き、価格競争が激化する事業環境ながら、内食回帰の流れに乗る形で食品スーパーやディスカウントストアのテナントとしての出店を続け、12社中10社（同83.3%）が増収となった。

■ 売上高上位50社の事業形態別売上高推移
(単位 上段:百万円、下段:社)

		飲食	中食	給食	合計
2009年度	合計売上高	214,756	166,693	23,785	405,234
	社数	36	12	2	50
2010年度	合計売上高	207,713	183,716	14,653	406,082
	社数	36	13	1	50
2011年度	合計売上高	226,603	186,847	16,258	429,708
	社数	36	12	2	50

(2) 利益の推移

合計売上高は前年度を上回ったが、損益面では苦戦が目立つ。赤字企業は前年度の6社から12社に倍増し、減益も15社を数えた。前年度赤字6社のうち3社は仕入コストの圧縮や食材廃棄ロスの削減、従業員シフトの見直しなどの経営改善により黒字転換を果たす一方、2社は原材料費の値上がりや撤退店舗の固定資産処分損などで赤字が拡大した。2011年度は8社が赤字に転落。役員退職金の支給や、上場企業の「資産除去債務に関する会計基準」の適用に関するものなど、一過性のもも含まれるが、価格競争に巻き込まれたほか、原材料費の値上がりによる収益悪化も目立った。

■ 売上高上位50社の売上高・収益状況

	黒字			赤字			未詳	計
	増収	黒字 転換	減収	赤字 転落	赤字 縮小	赤字 拡大		
増収	16	0	7	3	1	2	0	29
減収	3	3	8	5	0	1	1	21
計	19	3	15	8	1	3	1	50

もともと、赤字企業は飲食事業に集中している。同事業は、店舗開設時に多額の設備投資を要するうえ、営業にも一定の人員が必要になる。デフレが続く環境下、客単価の下落が続くと固定

費を賄えなくなり、収益悪化を招くという構図だ。不採算店舗の閉鎖に関する固定資産処分損の計上を余儀なくされたケースも少なくない。

■ 飲食事業36社の売上高・収益状況

	黒字			赤字			未詳	計
	増益	黒字 転換	減益	赤字 転落	赤字 縮小	赤字 拡大		
増収	10	0	3	3	1	2	0	19
減収	3	3	5	4	0	1	1	17
計	13	3	8	7	1	3	1	36

内食化傾向を追い風に好調な中食事業も、事業環境は厳しくなっている。赤字企業こそないものの、消費者の節約志向に加え、弁当などを充実させる CVS や同業者間の競合で販売単価が下落。コメをはじめとする原材料の価格高騰もあり、半数の6社が減益を余儀なくされた。

■ 中食事業12社の売上高・収益状況

	黒字			赤字			未詳	計
	増益	黒字 転換	減益	赤字 転落	赤字 縮小	赤字 拡大		
増収	6	0	4	0	0	0	0	10
減収	0	0	2	0	0	0	0	2
計	6	0	6	0	0	0	0	12

2. 売上高ランキング ～首位は9年連続でプレナス～

2011年度の売上高ランキングでトップになったのは、持ち帰り弁当店「ほっともっと」や定食チェーン「やよい軒」を展開する**(株)プレナス(東証一部、福岡市)**。2003年度から9年連続でトップを守っている。2011年3月の東日本大震災の影響で、東北地区を中心に一部店舗の営業停止を余儀なくされたものの、店舗展開が手薄だった関西・東海エリアを中心に店舗を展開。定番メニューのリニューアルなどで既存店売上高も回復し、売上高は前年度比3.6%増の1255億100万円を確保した。

2位は、ファミリーレストラン「Joyfull」を展開する**(株)ジョイフル(福証、大分市)**。前年度に引き続き、グランドメニューの改定などを行ったものの、震災後の外食自粛や猛暑の影響で東日本および中部・近畿エリアでの売り上げが落ち込み、売上高は同1.0%減の600億3500万円となった。

3位には、**(株)梅の花(東証二部、福岡県久留米市)**の連結子会社で、湯葉と豆腐の店「梅の花」を中心とした店舗を展開する**(株)梅の花Service(同市)**が入った。このほど業績が判明したため、新たにランキングに加えた。テレビCMによる広告効果に加え、食事の声掛けを強化して客単価を上げる戦略が奏功。店舗出店も進み、売上高は同4.5%増の187億4500万円になった。なお、ランキング9位で寿司テイクアウト店「古市庵」などを運営する**(株)古市庵(福岡県久留米市)**も、**(株)梅の花**の連結子会社。

(50社ランキングは後掲)

3. 売上高伸び率ランキング ～上位3社は飲食事業～

伸び率トップは、(株)プレナスの連結子会社で、しゃぶしゃぶと飲茶レストラン「しゃぶしゃぶダイニングMK」を展開する(株)プレナス・エムケイ(福岡市)。期中に6店舗を新たに开店し、テレビCMを放映したことで新規顧客の獲得に成功。季節に合わせた新メニューなどの開発にも取り組んだことで既存店も好調に推移し、売上高は前年度比22.8%増の24億9600万円となった。2012年度は15店舗の新設を予定、2014年度中に50店舗まで店舗網を広げる計画だ。

2位は、量販店で「彩花」や「花のれん」などの総菜店を運営する九州惣菜(株)(北九州市)。全国で総菜店の経営を手掛ける江崎グループ(同市)の1社で、グループ再編により前年度に一部店舗を譲り受けたほか、2011年11月にも新たに「花水車」を継承するなど、店舗数の増加から売上高は同20.4%増の34億3000万円となった。

3位には、九州旅客鉄道(株)(JR九州、福岡市)の子会社JR九州フードサービス(株)(同市)が入った。JR九州の主要駅などでうどん店やラーメン店を運営するほか、居酒屋「驛亭」や「うまや」などの各種飲食事業を展開。JR博多シティに开店した「A&Kビア&フードステーション」や「洋食麻布満天星」などが好調に推移し、売上高は同17.6%増の52億9100万円となった。

2011年度の売上高伸び率上位(伸び率10%以上)

伸び率 順位	商号	所在地	形態	主業態・店名	決算 月	売上高 (百万円)	前年度比 売上高 伸び率
1	(株)プレナス・エムケイ	福岡市	飲食	レストラン「しゃぶしゃぶダイニングMK」	2	2,376	22.8%
2	九州惣菜(株)	北九州市	中食	総菜店「彩花」「花のれん」	9	3,430	20.4%
3	JR九州フードサービス(株)	福岡市	飲食	駅構内レストラン、居酒屋「驛亭」「うまや」	3	5,291	17.6%
4	(株)フェリックス	福岡市	飲食	ダーツカフェ「TiTO」、居酒屋「とめ手羽」	3	2,340	14.4%
5	JR九州ファーストフーズ(株)	福岡市	飲食	「ミスタードーナツ」、「ケンタッキーフライドチキン」FC	3	4,910	14.2%
6	(株)唐十	北九州市	中食	総菜店「唐十」、持ち帰り弁当店「ほっともっとな」FC	3	1,841	13.4%
7	(株)資さん	北九州市	飲食	うどん・そば店「資さんうどん」	8	4,686	12.8%
8	(株)フェニックス	鹿児島市	飲食	うどん・そば店「そば茶屋吹上庵」	3	5,431	12.7%
9	九州産交ランドマーク(株)	熊本市	飲食	高速道路・空港・駅レストラン	3	8,488	10.9%

(売上高には推定を含む)

4. 注目集まる「そば・うどん店」 ～6社中3社が2ケタ増収～

競争が激化している「うどん・そば店」の動向に注目した。今回のランキングで7位の(株)ウエスト(福岡市)、16位の(株)フェニックス(鹿児島市)、17位のJR九州フードサービス(株)、20位の(株)資さん(北九州市)、36位の(株)うちだ屋(福岡市)、48位の昭和食品工業(株)(福岡市)が該当する。また、ランキング外だが、老舗のうどんチェーン店では(有)釜揚げ牧のうどん(福岡県糸島市)や、「人力うどん」を展開する(株)福山(佐賀県鳥栖市)なども根強いファンを抱えている。最近では、(株)トリドール(神戸市)が展開する讃岐釜揚げうどん「丸亀製麺」なども开店を拡大しており、九州はうどん激戦区になっている。

興味深いのは、ランク入り6社のうち3社が2ケタの増収となったことだ。JR九州フードサービスについては伸び率ランキングでは触れたが、フェニックスもJR博多シティやJR鹿児島中央駅隣接のアミュプラザに出店した店舗が好調で売上高を伸ばした。いずれもうどん以外の業態で店舗を拡大しているのが特徴だ。資さんは、もともと北九州を地盤としていたが、近年は急速に福岡市近郊への出店を拡大。名物の肉うどんをインターネット通販でお取り寄せできるようにしたことも、新たな顧客開拓につながった。

一方、残る3社は顧客争奪戦に巻き込まれ、減収を余儀なくされた。ただし、手をこまぬいているわけではない。うちだ屋は、不採算店舗の閉鎖などで利益が黒字転換した。ウエストは、そば粉から自家製麺した生そばを前面に打ち出した店舗をオープン、夜は居酒屋メニューに変わる新業態の客入りも好調だ。従来と異なる客層を取り込むために新たな分野に進出する動きは、今後も様々な業態でみられるだろう。

5. まとめ ～客単価下落が続けば消耗戦に～

九州・沖縄地区の外食産業売上高ランキングでは、上位50社の約6割が増収を確保した。2011年3月に発生した東日本大震災の影響は、東北・関東地区へ出店するランク上位企業や居酒屋業態にとどまり、同時期に全線開通した九州新幹線鹿児島ルートの沿線や、地元以外にも積極出店した企業が売り上げを伸ばした。中食事業も、弁当店は他社の空白地域に出店。総菜店は集客力のある量販店にテナント出店することで売り上げを伸ばし、12社中10社が増収となったように好調が続く。

ただ、楽観視はできない。社団法人日本フードサービス協会の調べによると、2011年10月以降、外食産業の客単価は2012年3月と4月を除いて前年同月を割り込んでいる（末尾参照）。九州・沖縄地区でも、サービス強化で客単価の引き上げに成功した例があるとは言え、大手チェーン店が値下げに踏み切るなか、各社とも値上げには慎重だ。コメなどの原材料費上昇分の転嫁が難しく、収益悪化を余儀なくされた飲食事業者も少なくない。内食化を背景に売り上げを伸ばす中食事業者も、CVSや同業者間の競合が激化、低価格路線に進まざるを得ない企業も出てきた。

地場に根付いた飲食事業者は、大手チェーン店の出店に、ランキング上位企業の出店攻勢も重なってますます厳しい立場に追いやられている。今後も消費回復は見込みにくく、価格競争による単価下落が続くことが予想され、赤字企業（12社）はさらに膨らむ恐れがあるなど「体力勝負」になりつつある。また、市場拡大が見込まれる中食事業も、CVSや食材宅配業者、通販業者などを巻き込んだ異業種との競合が激しさを増すとみられ、減益および赤字企業が増加する可能性が出てきた。

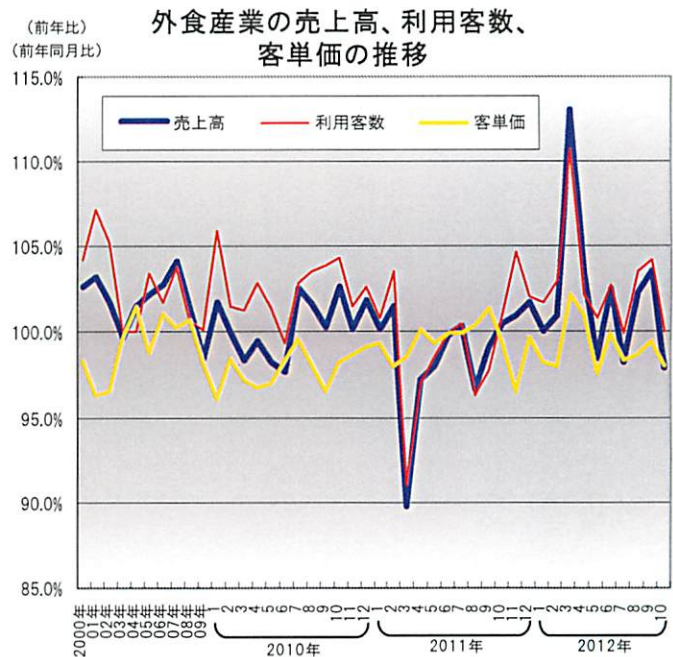
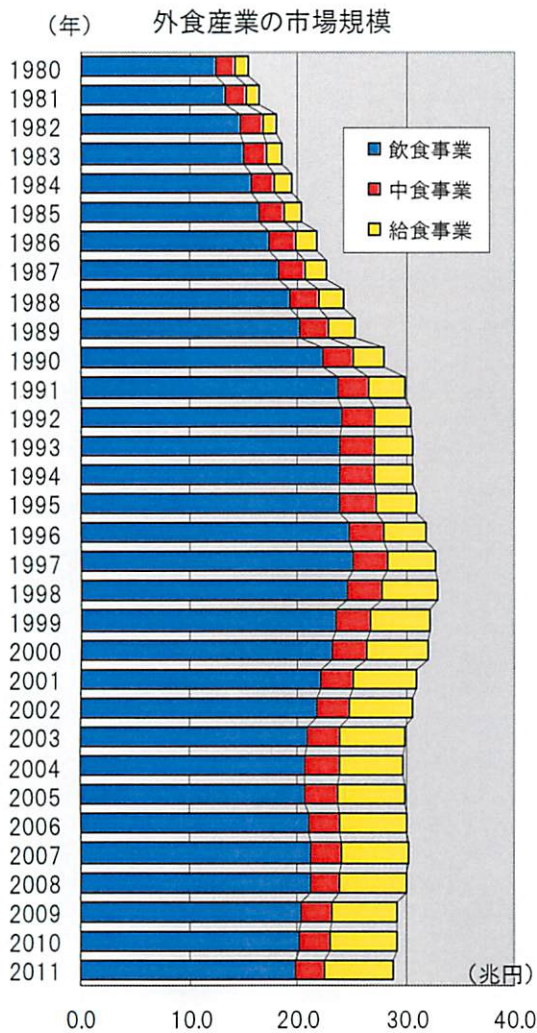
2011年度の九州・沖縄地区売上高ランキング上位50社

順位	前年度 順位	商号	所在地	形態	主業態・店名	決算 月	売上高 (百万円)	前年度比 売上高 伸び率
1	1	★ (株)ブレナス	福岡市	中食	持ち帰り弁当店「ほっともつと」、定食店「やよい軒」	2	125,501	3.6%
2	2	★ (株)ジョイフル	大分市	飲食	ファミリーレストラン「Joyfull」	12	60,035	▲ 1.0%
3	—	(株)梅の花Service	福岡県久留米市	飲食	湯葉と豆腐の店「梅の花」	9	18,745	4.5%
4	3	栄食メディックス(株)	福岡市	給食	給食事業	9	14,313	▲ 2.3%
5	5	※ 東洋食品(株)	北九州市	中食	総菜店「味処 花咲」、「四季の創菜 旬」	11	12,962	6.0%
6	6	(株)ヒライ	熊本市	中食	持ち帰り弁当店「おべんとうのヒライ」	5	12,579	3.0%
7	4	(株)ウエスト	福岡市	飲食	うどん店、焼肉店「ウエスト(WEST)」	2	12,534	▲ 2.8%
8	7	(株)力の源カンパニー	福岡市	飲食	ラーメン店「博多一風堂」	12	9,739	4.1%
9	8	(株)古市庵	福岡県久留米市	中食	持ち帰り寿司店「寿司処古市庵」「浪花古市庵」	9	8,759	▲ 2.6%
10	9	九州産交ランドマーク(株)	熊本市	飲食	高速道路・空港・駅レストラン	3	8,488	10.9%
11	10	(株)ジェイアンドジェイ	熊本市	飲食	居酒屋「海鮮市場十徳や」「海鮮問屋さかな市場」	2	6,330	▲ 4.4%
12	11	風月フーズ(株)	福岡市	飲食	レストラン「レストラン風月」	12	6,103	▲ 7.0%
13	13	(株)庄屋フードシステム	長崎県佐世保市	飲食	ファミリーレストラン「庄屋」	3	5,876	2.4%
14	14	(株)一蘭	福岡市	飲食	ラーメン店「一蘭」	12	5,825	5.3%
15	12	(株)ボムフード	鹿児島県姶良市	飲食	レストラン「ボムの樹」	3	5,713	▲ 6.5%
16	15	(株)フェニックス	鹿児島市	飲食	うどん・そば店「そば茶屋吹上庵」	3	5,431	12.7%
17	18	JR九州フードサービス(株)	福岡市	飲食	駅構内レストラン、居食屋「驛亭」「うまや」	3	5,291	17.6%
18	20	JR九州ファーストフーズ(株)	福岡市	飲食	「ミスタードーナツ」、「ケンタッキーフライドチキン」FC	3	4,910	14.2%
19	17	(株)坂本	熊本市	飲食	回転寿司店「九州すし市場」	7	4,836	5.2%
20	21	(株)資さん	北九州市	飲食	うどん・そば店「資さんうどん」	8	4,686	12.8%
21	16	(株)めいじん	大分市	飲食	回転寿司店「寿司めいじん」	2	4,630	▲ 4.6%
22	22	※ 昭産商事(株)	北九州市	中食	総菜店「味の四季彩」	2	4,514	9.1%
23	19	※ 昭和食品(株)	北九州市	中食	量販店での総菜・寿司・弁当小売	12	4,362	0.9%
24	23	(株)ポールスター	福岡市	飲食	「ケンタッキーフライドチキン」FC	6	4,255	3.6%
25	24	(株)寿福産業	鹿児島市	飲食	和食店「ふく福」、黒豚料理「寿庵」	3	4,000	1.6%
26	—	昭和フード(株)	佐賀市	飲食	「マクドナルド」FC	12	3,947	—
27	27	(株)プレンス	長崎県佐世保市	中食	持ち帰り弁当店「ほっともつと」FC	3	3,936	9.0%
28	25	(株)むすんでひらいて	福岡県鞍手町	中食	量販店での総菜小売	2	3,824	▲ 1.5%
29	26	(株)ジェイシーシー	沖縄県糸満市	飲食	和食・沖縄料理店「わだや」	5	3,802	3.7%
30	35	※ 九州惣菜(株)	北九州市	中食	総菜店「彩花」「花のれん」	9	3,430	20.4%
31	29	(株)西鉄プラザ	福岡市	飲食	「ミスタードーナツ」FC、うどん店「やうらうどん」	3	3,300	▲ 3.7%
32	33	エイ・アンド・ダブリュ沖縄(株)	沖縄県浦添市	飲食	ファーストフード店「A&W」	6	2,944	1.7%
33	34	(株)なべしま	鹿児島市	飲食	焼肉店「なべしま」	5	2,859	▲ 0.2%
34	39	(株)アマージュ	福岡市	飲食	居酒屋「ぶあいそ」、「博多鉄鍋」	11	2,848	5.9%
35	32	(株)うちだ屋	福岡市	飲食	うどん・そば店「うちだ屋」	9	2,788	▲ 4.3%
36	31	★ ワイエスフード(株)	福岡県香春町	飲食	ラーメン店「筑豊ラーメン山小屋」	3	2,752	▲ 10.3%
37	36	(株)八仙閣	福岡市	飲食	中華レストラン「八仙閣」	3	2,725	▲ 3.5%
38	38	(株)大恵	北九州市	中食	総菜店「石橋亭」	6	2,718	1.0%
39	43	(株)マツイシ	福岡県みやま市	飲食	お好み焼き店「どんどん亭」	5	2,685	9.3%
40	37	(株)グラノ24K	福岡県遠賀町	飲食	和食店「野の葡萄」	3	2,552	▲ 8.0%
41	42	西日本パブリック(株)	福岡市	飲食	高速道路レストラン	1	2,436	▲ 0.9%
42	46	(株)イワタダイナース	福岡市	中食	宅配ピザ店「ピザクック」	2	2,421	9.1%
43	40	(株)九州吉野家	福岡市	飲食	牛丼店「吉野家」FC	2	2,398	▲ 2.9%
44	—	(株)ブレナス・エムケイ	福岡市	飲食	レストラン「しゃぶしゃぶダイニングMK」	2	2,376	22.8%
45	48	(株)フェリックス	福岡市	飲食	ダーツカフェ「TiTO」、居酒屋「とめ手羽」	3	2,340	14.4%
46	40	(株)ハーバーハウス	福岡市	飲食	居酒屋「釣船茶屋ざうお」	9	2,298	▲ 7.0%
47	45	昭和食品工業(株)	福岡市	飲食	うどん・そば店「釜揚げうどん小麦治」	10	2,231	▲ 2.3%
48	—	(株)昭和イーティング	福岡市	給食	給食事業	10	1,945	—
49	—	(株)大山	長崎県諫早市	飲食	回転寿司店「若竹丸」	5	1,895	8.3%
50	—	(株)唐十	北九州市	中食	総菜店「唐十」、持ち帰り弁当店「ほっともつと」FC	3	1,841	13.4%

注) ★は上場企業、 ※は江崎グループ

(売上高には推定を含む)

(参考資料)



【出典】社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 福岡支店 担当：三好暁久

TEL : 092-738-7779 FAX : 092-738-8687

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および無断引用を固く禁じます。